

評価基準

審査項目		配点
企画提案に関する項目		
事業の趣旨・目的を理解し、工夫や配慮のある具体的な提案で目標達成の実現性があるか	①	30 (各10)
若手社員向け研修の募集方法、開催内容や開催場所は具体性があり、適切な講師が選定され、参加意欲を喚起できる内容となっているか	②	7.5 (各2.5)
企業向け研修の募集方法、開催内容や開催場所は具体性があり、適切な講師が選定され、参加意欲を喚起できる内容となっているか	③	7.5 (各2.5)
若手社員に対するフォローアップの内容が事業目的を達成するような効果的な内容となっているか	④	7.5 (各2.5)
実施スケジュールや人員配置は妥当か	⑤	1.5 (各0.5)
提案価格に関する項目		
提案内容が適切に計上されているか	⑥	1.5 (各0.5)
事業者に関する項目		
事業実績が豊富で、事業を適切に実施できる体制を有しているか	⑦	1.5 (各0.5)
合計		300 (各100)

各委員（3名）の評価点の合計が最も高く、かつ、合計得点の得点率が70%以上である1者を最適提案者として選定する。

なお、該当者が2者以上あったときは、審査項目②、③、④の評価点の合計が高い者を最適提案者として選定する。

委員の各審査項目評価方法は次のとおり。

- ・ 極めて良好 配点×1.0
- ・ 良好 配点×0.8
- ・ 普通 配点×0.6
- ・ やや不十分 配点×0.4
- ・ 不十分 配点×0.2
- ・ 提案無、評価不能 配点×0